

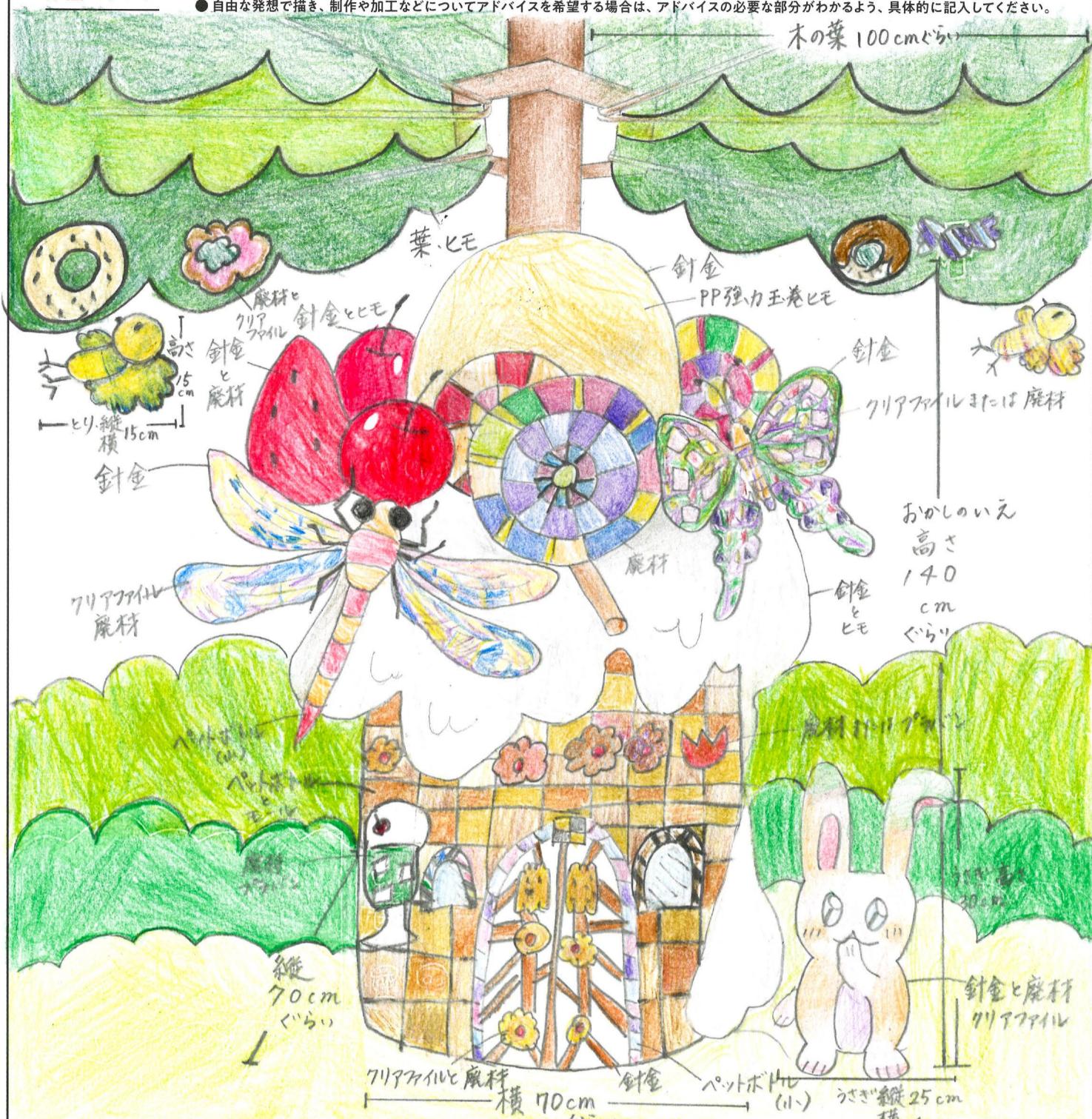
えひめ愛顔の子ども芸術祭 2025 応募用紙

作品タイトル

森の中のすてきなおかしのいえ

作品スケッチ

- 縦・横・高さのサイズや、使用する素材などがわかるよう、なるべく具体的にカラーで描いてください。
- 自由な発想で描き、制作や加工などについてアドバイスを希望する場合は、アドバイスの必要な部分がわかるよう、具体的に記入してください。



作品についての作文

- 森の中に木のかたちをしたおかしのいえがありました。おかしのいえには、まいにちどうぶつや虫たちが、いろいろなおかしをたべにあつまっています。おかしのいえでは、まいにち、ふしきなことがおこります。おかしのいえは、クッキーやチョコレート、にじいろでできたペロペロキャンディー やソーダーあじのゼリーなどでできています。それをたべると体中がいろいろな方にかわり、ピカピカとひかるのです。そして、もっと、ふしきなことが。どうぶつや虫たちがおかしのいえをいっぽいたべても、つぎの日にはおかしのいえはもとどおり。
- まいにちいろんなおかしをたべて、いろんなすてきないろいろにからだがかわるので、どうぶつや虫たちはよろこんで、今日もおかしのいえにあつまるのでした。
- みんながだいすきな、おかし。森の中におかしのいえがあつたら、いろんなどうぶつや虫たちが、あまいにおいにさそわれ、おかしのいえにあつまるなどをうして、お話をつくりました。